

2011年特別号vol.8

発行 坂口たけひろ事務所

〒403-0016

山梨県富士吉田市松山1-1-2

Tel. 0555-72-8700

Fax. 0555-72-8701

フジバ

坂口たけひろ かわら版



坂口たけひろは被災地で活動が続けています!

私は国難の今こそ国会議員が最前線に立ち、急ぎ現地で行動しなければならないと考え、震災直後から継続して被災地で活動が続けています。今こそ政治が一枚岩となり先の見通しを示しながら復興に全力を尽くさなければならないと確信しています。



岩手県山田町大浦地区(3月21日)

3月21日 岩手県山田町の避難所に支援物資を届ける

米、水、味噌などの支援物資を4トントラックに積み、仲間3人と21日の未明から岩手県に入りました。救援活動にあたる自衛隊を激励し、釜石市を視察。避難所である大浦小学校、大浦保育園、漁協センター等に支援物資を届け、沼崎山田町長、被災された方々から現状と要望を伺いました。食品に偏りがあるため味噌や卵は非常に喜ばれました。



岩手県山田町大浦地区に支援物資を届ける(3月21日)



宮城県仙台市井戸浦、閑上浜地区(4月25日)

4月25日 宮城県の教育施設を視察

有志議員団で、宮城県名取市の増田中学校、仙台市教育委員会、東北学院大学、東宮城野小学校を視察し、先生方から現状と要望を伺いました。荒浜小学校の校舎が全壊したため、東宮城野小学校の一部を借り授業を再開した子ども達の元気な姿を見学し、その後、壊滅状態となった荒浜地区で復興にむけた取り組みを視察しました。

5月23日 宮城県気仙沼市でがれきの撤去を行う

地元ボランティアの方々と23日の朝から宮城県気仙沼市で家屋内外のがれきの撤去・清掃を行いました。気仙沼市ではライフラインの復旧が進みつつありますが、いまだ3000名以上の方々が避難生活を続けており、がれきの撤去も急がれます。



気仙沼市でのがれきの撤去作業(5月23日)

衆議院議員 坂口たけひろ

私は震災の影響による地元の甚大な被害を早急に改善すべく全力で取り組んでいます。

● 地元観光地への緊急支援を要望

二次被害で著しい打撃が生じた商工会、観光宿泊業界から要望を受け、私は国土交通部門会議で、また三井国土交通副大臣にも直接、観光地の悲痛な現状を訴え、緊急支援を要望しました。政府は風評被害・自粛の解消に取り組み、計画停電の中止や宿泊施設の避難所としての活用などを行いました。資金面の支援も強化しながら今後も宿泊需要の拡大、さらなる観光振興に全力を尽くします。

● 計画停電の見直し、総量規制での対応を要望

計画停電の実施により観光業・飲食業・機械産業などは、実質的に生産が停止状態となりました。影響を受けた業界の皆さまからの要望により、私は計画停電の中止、総量規制での対応を政府と東京電力に強く要請してきました。それにより15%の節電目標を決め、夏の計画停電を回避しました。企業の生産・操業に支障のない仕組みを今後も築いて参ります。

● 命を守る公共事業の必要性を訴える

東海・東南海地震、富士山の噴火などが起これば、県内でも大きな被害が予想されます。私は国土交通部門会議で、また国土地域政策議連を開催し、命を守る公共事業の重要性を訴えてきました。地震大国の日本は今こそ、地震や津波に対しても壊れない橋、道路、鉄道や施設など、防災のための公共事業を進めるべきと考えます。

● 果樹に対する放射能の安全性確保を要望

神奈川県のカキから基準を上回る放射性セシウムが検出されました。地元JA、農業の皆さまから問合せや要望をいただき、私は内閣部門会議で桃やぶどうに対する放射線の影響を問い、安全性確保を強く要請しました。政府からは放射線量測定 of 徹底と情報提供、安全性確保に万全を期す旨の回答がありました。山梨県の主力産業である果樹の安全と産地の発展に今後も全力で取り組みます。

の取り組み

3/11 ○ 東日本大震災発生

3/21 ○ 岩手県山田町に支援物資を届ける

観光客減少に伴う
観光地の経済被害
を訴える

3
/23

国土交通部門会議で観光地の支援を要望

風評被害・自粛の解消、宿泊施設の避難所としての活用、資金面の支援等を進め、観光立国を目指す

3
/31

計画停電を考える会で対応を要望

15%の削減目標を決め、夏の計画停電を回避。企業の生産・操業に支障のない仕組みを築く

経済活動への影響は甚大、
総量規制での対応を
政府・東電に要望

4
/13

国土地域政策議連勉強会を開催

命を守る公共事業の必要性について勉強会開催。
防災の公共事業強化を進めていく

私立学校施設の
復旧を要請

4
/19

私学振興議連で菅総理へ要請

私立学校施設の復旧、就学支援を要望。子ども達の就学の機会を確保すべく議連として取り組む

4/25 ○ 宮城県のエducational施設を視察

5/2 ○ 震災対策の第一次補正予算が成立

5/6 ○ 台湾を訪問し、支援のお礼を政府に伝える

5/23 ○ 宮城県気仙沼市でがれきの撤去を行う

果樹に対する
放射線量を問い、
安全性確保を要望

6
/7

内閣部門会議で放射能の安全確保を要望

政府から放射線量測定徹底と、安全性確保に万全を期す旨回答あり

6/20 ○ 復興基本法が成立

内閣部門会議で復興庁の設立を要望。法案に復興特区制度の整備と復興庁の設立が盛り込まれる

6/22 ○ 70日間の国会延長が決定

第2次・第3次補正予算、復興関連法案の審議に取り組む

坂口たけひろの活動実績



富士吉田市 上暮地に 高速道路出入口 が新設決定！

- 139号線沿いの歩道整備、交差点改良、大月バイパス、都留バイパス等に今年度予算を確保しました。
- 笛吹市石和温泉駅舎エスカレーター設置を要望 平成23年4月6日
石和温泉駅周辺の整備事業として、駅舎のエスカレーター設置をJR東日本と国土交通省に要望しました。
- 石和町富士見地区の防水対策を要望 平成23年6月13日
排水ポンプの強化による水害への対策を国土交通省に要望しました。
- 笛吹市スマートインターチェンジ設置を要望 平成23年6月23日
政府及び国土交通省に対し、八代バス停付近への高速道路出入口の新設を要望しました。

● 震災に関するご意見や各種お問い合わせは下記までご連絡下さい。

地元事務所

山梨県富士吉田市
松山1-1-12
Tel: 0555-72-8700
Fax: 0555-72-8701

国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館721号室
Tel: 03-3508-7469
Fax: 03-3508-7557



坂口たけひろプロフィール

国会：内閣委員会委員、国土交通委員会委員
海賊・テロ対策特別委員会委員

党内：山梨県総支部連合会 顧問、
山梨県第2区総支部長、
果樹農業振興議連 事務局次長、
ワイン産業振興議連 事務局次長、
戦略的国土地域政策を推進する議連 事務局長、
中小企業政策推進議連 幹事

生年月日：昭和46年2月18日
家族：妻と子供3人（男子2、女子1）
スポーツ：水泳、スキー

E-mail: sakaguchi.takehiro@rose.plala.or.jp / ウェブサイト: <http://www.sakaguchi-takehiro.jp>

ブログ随時更新中

<http://sakaguchi-t.sblo.jp/>
坂口たけひろの日々の活動を写真とともに掲載しております。

坂口たけひろ

検索